

4月1日から施行される「白ナンバー事業者へのアルコールチェック義務化」に対応 『アルコールチェック管理サービス』を3月下旬より提供開始



株式会社AIoTクラウドは、4月1日から施行される「白ナンバー事業者へのアルコールチェック義務化」に対応した『アルコールチェック管理サービス』を3月下旬より提供開始します。

道路交通法改正により、安全運転管理者を選任している事業者*1を対象に、2022年4月から目視等による運転者の酒気帯びの有無の確認と、その内容の記録、保存が義務化されるのに加えて、2022年10月からはアルコール検知器を使用したアルコールチェックが義務化されます。これにより、白ナンバー事業者において広くアルコールチェック管理ニーズが高まることが予想されています。

当社が提供する『アルコールチェック管理サービス』は、市販のアルコール検知器*2で、運転者の酒気帯びの有無をチェックし、スマートフォンアプリ経由で検査結果をクラウドに送信・保管できるサービスです。アルコール検知器は、Bluetooth機能でスマートフォンと連動するタイプに加え、Bluetooth機能を持たないスタンドアロンタイプにも対応するため、導入のコストを抑えたなどのニーズに合わせてお選びいただけます。既に導入済みのアルコール検知器のご利用や、複数のメーカーのアルコール検知器を組み合わせたご利用も可能です。

検査結果はクラウドで管理されるので、管理者は運転者が外出先で検査した結果を、遠隔からリアルタイムに管理することができます。さらに、車両の利用情報と連携させることで、車両予約の前後で正しくアルコールチェックが行われ、検査漏れがないことを簡単に確認することも可能です。

当社は、本サービスで事業者のアルコールチェック管理業務の効率化を支援することにより、飲酒運転撲滅を支援してまいります。

*1 乗用車なら5台以上、定員11名以上の車両なら1台以上保有している事業者が対象。

*2 アルコール検知器協会(J-BAC)認定機器のうち、当社にて動作確認できた機種について順次アルコールチェック管理サービスのWEBサイト(<https://alc.aiotcloud.co.jp/>)にて公開予定です。

※画面はハメコミ合成です。

※画面はイメージです。実際とは異なる場合があります。

■ 主な特長

1. お客様のご予算や目的に合わせたアルコール検知器を選択可能

Bluetooth機能に対応したアルコール検知器で測定したデータは、スマートフォンアプリと連動して自動でクラウドに送信、管理されます。Bluetooth機能に対応していないアルコール検知器の場合は、検査値をスマートフォンのカメラで撮影するとOCRにより自動で読み取るので、値を手入力することなくクラウドに登録されます。

また、異なるタイプのアルコール検知器を使用していても、検査結果をまとめてクラウドで管理することができるため、既に導入済みのアルコール検知器や通信機能の搭載されていないアルコール検知器を予算に応じて組み合わせて導入いただけます。



※画面はイメージです。一部変更になる場合があります。

2. 酒気帯び検査の実施・管理の効率化を支援する管理機能

運転者によるアルコールチェックの検査結果は、随時クラウドに蓄積・管理されるので、管理者は、パソコン・タブレットの管理画面（Webブラウザ）により遠隔からリアルタイムに確認できます。また、車両予約のデータを活用することにより、車両の運行時間も管理し、アルコールチェック未実施のまま運行していないかなど、検査漏れの確認を効率化できます。さらに、アルコール検出時には管理者に自動で通知されるので、監視の負担を軽減します。



※画面はイメージです。一部変更になる場合があります。

3. 運転日誌と組み合わせたプランをラインアップ

アルコールチェックと連動して、運転日誌の自動作成・回付・管理が可能なプランも用意しています。義務化に伴う運転者、管理者双方の業務増加に効率よく対応し、コスト削減も支援します。

■ 提供アプリ

| | 主な機能 |
|-------------------------------|--|
| 管理者用アプリ Webブラウザ (PC/タブレット) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 検査結果の一覧表示 ・ 検査結果一覧のデータ出力 ・ 異常時のアラート表示、メール通知 |
| 運転者用アプリ Android/iOSアプリ | <ul style="list-style-type: none"> ・ ユーザー選択 ・ 検知器と連動したアルコールチェック ・ なりすまし防止 (検査時の顔写真、位置情報を記録) |

■ 対応アルコール検知器(予定) ※2

スタンドアロンタイプ

株式会社タニタ EA-100

フィガロ技研株式会社 FALC-21

スマートフォン連動タイプ(Bluetooth連携)

中央自動車工業株式会社 SC-502

フィガロ技研株式会社 FALC-31

■ ご利用料金 (参考価格)

| プラン | サービス 利用料 | サービス内容 | | |
|--------|----------------------|-------------------|----------------|---------------------|
| | | アルコールチェック 測定記録 | 検査漏れ 簡単チェック | アルコールチェック 連動運転日誌 |
| シンプル | 330円/月 (税別300円/月) | ● | — | — |
| スタンダード | 550円/月 (税別500円/月) | ● | ● | — |
| プレミアム | 990円/月 (税別900円/月) | ● | ● | ● |

- ・ サービス利用料は運転者1名あたりの料金です。
- ・ 初期導入費 16,500円/事業所 (税別15,000円/事業所) が必要です。

株式会社AIoTクラウドに関する情報は、以下のウェブサイトでご覧いただけます。

<https://www.aiotcloud.co.jp/>

アルコールチェック管理サービスに関する情報は、以下のウェブサイトでご覧いただけます。

<https://alc.aiotcloud.co.jp/>

- Bluetoothは、Bluetooth Sig, Incの商標です。
- Androidは、Google LLCの商標または登録商標です。
- 記載されている製品名などは各社の商標または登録商標として使用している場合があります。